

2 月 2 日に行いましたプランクトン調査（播磨灘）の結果をお知らせします。

【概況】

- ・貝毒原因プランクトン（アレキサンドリウム属）が確認されましたが低密度でした。
- ・ユーカンピアが確認されましたが低密度でした。
- ・コシノディスカスは確認されませんでした。
- ・その他の小型珪藻類は低密度でした。

表：2024 年 2 月 2 日 有害・有毒プランクトン調査結果（単位：細胞/mL \* コシノディスカスを除く）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ属	カレニア・ ミキモトイ	アレキサンドリウム属	ユーカンピア・ ゾディアクス	コシノディスカス・ ワイレシー (単位：細胞/L)
KA23	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA1	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA2	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	7	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA5	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA6	0	0	0	0	24	0
	10	0	0	0	0	0
KA7	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	1	0	0
T3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0

\* コシノディスカスについては試水 200 mL を濃縮して計数し、1L あたりの細胞密度に換算した値を記載しています。

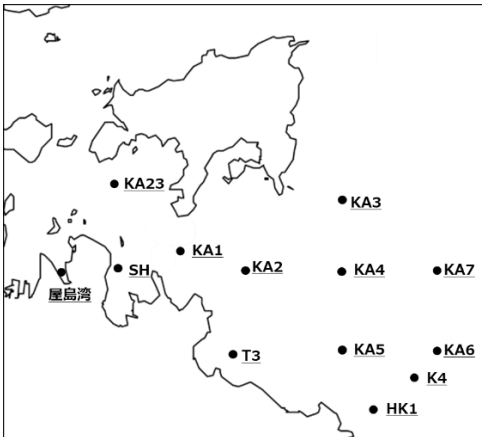
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：浅海定線調査事業）



\* 調査定点 SH および HK1 は夏季(赤潮発生時期)の臨時点です。

【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテナラ	-	50 細胞/mL